



るるるる



2021年
12月
No.888

■発行所■
日本福音ルーテル教会事務局広報室
〒162-0842 東京都新宿区市谷砂土原町 1-1
電話 03-3260-8631

■ウェブサイト■ <https://jelc.or.jp/>
■E-mail■ jelc@jelc.or.jp

■発行人■ 李 明生 koho@jelc.or.jp
■印刷人■ 精文堂印刷株式会社
■定 価■ 1部 40円 (郵税を含む)
■振替口座■ 00190-7-71734

説教 「あれが阿多多羅山、あの光るのが阿武隈川」

日本福音ルーテル教会牧師 太田二彦

コロナの信徒への手紙1・17



「御子はすべてのものよりも先におられ、すべてのものは御子によって支えられています。」

私はこの7月に38年間の牧師としての務めを終えることになりました。突然の心臓病のためでした。思えば最初の任地が仙台、そして最後の任地も仙台でした。

その仙台を去る日、私は心の中に魯迅の言葉を思い巡らしていました。魯迅は仙台にゆかりの深い作家・思想家です。彼の「絶望の妄想なること、まさに希望と相同じ」(※1)という言葉をです。彼は絶望も希望も同じく妄想だと言っています。実に衝撃的な言葉です。この魯迅の言葉は、今、主のご降誕を希望の中で待つている私たちには正反対にある言葉のように感じたのではないかと思います。なぜな

ら希望も絶望と同じく虚しいものだと彼は言っているからです。この言葉が私の頭から消えなかつたのです。コロナで閑散とした新幹線の中で私はこの言葉を思い巡らしていました。

電車が福島にさしかかった頃、妻が隣で突然「あれが阿多多羅山、あの光るのが阿武隈川。智恵子抄。うふふ。」(※2)と笑うのです。長く私と一緒に教会に仕えてきてくれた妻の変わらない笑顔に私は、そうか、魯迅の絶望の妄想なること、まさに希望と相同じという言葉は絶望も希望も同じく妄想だと彼は言っているのではないかと気がつかされたのです。私たちが今、何かに絶望を抱

いていて、それを自分で絶望としてしまうなら、希望もまた虚しいもの、絶望と同じものになってしまうというのを魯迅は言っているのではないかとそう思ったのです。逆に絶望の中に在っても、希望を失わず、希望を持ち続けるならば、絶望は決して絶望ではなくなるのです。つまり、ポイントは何が真の希望なのかという事なのです。

私たちが真の希望と望とは何か。それはキリストです。キリストに生まれ給う主イエス・キリストです。今マリアの胎に神の御心・御旨によって宿っている主イエス・キリストなのです。その御旨・御心とは私たちの救いです。それが、マリアがヨセフによってではなく、聖霊によって身ごもったということの中味なのです。主が聖霊によって宿つたのでなければ、主は私たちの真の希望とはなりません。何故なら、それはヨセフとマリアの子であつて、神の御子ではないからです。神の御子であるから主イエス・キ

リ

リ

リ

リ

リ

リ

リ

リ

リ

リ

リ

リ

リ

リ

リ

リ

リ

リ

リ

リ

リ



レンブラント作「羊飼いの礼拝」(1646) ロンドン、ナショナル・ギャラリー所蔵

リ

リ

リ

リ

リ

「だから、明日のことまで思い悩むな。明日のことは明日自らが思い悩む。その日の苦労は、その日だけで十分である。」 (マタイ6:34)



伊藤早奈

「明日こそ話そう」と思いながら他の部屋に行きました。

Aさんどうしてるかな? 今日こそ話そう。と思つていた私の耳に朝のミーティングで報告された。「Aさんは昨夜亡くなりました。」

「えっ…」

Aさんとの出会いはかけがえない「今」を私に教えてくれました。今与えられる出会いを感謝します。

AVACO
オンライン講習会
supported by ウェスレー財団

30日間無料で参加できるオンライン講習会

教会、保育所、幼稚園、認定こども園、諸団体での活動、ご家庭内での交わりなどのアイデアとして、視聴覚に関する学びをぜひAVACOとついに、各期間中、24時間いつでも何度でも視聴いただけます。

すくすく育む音楽あそび 萩原和子先生

<https://avaco.info>





議長室から 大柴謙治

マリアの信仰

「お言葉どおり、この身
になりますように。」
(ルカ1:38協会共同訳)

できないでしょうが、その頃は身体的にも精神的にも子どもから大人に移り変わってゆく不安定な時期。第二反抗期のまっただ中、自身のアイデンティティを確立するための大切な時期です。その意味でこの出

来事は、マリアのみならず私たち自身のアイデンティティ確立の物語として捉えることもできましょう。向こう側から私たちに呼びかけてくる「永遠の汝」との関係の中に私たちは創造さ

できないし、気づかないと応答できない。ノックの音が聞こえて初めて私たちは扉を開けることができるとは。見よ、わたしは戸口に立つて、たたいている。だれかわたしの声を聞いて戸を開ける者があれば、わたしは中に入つてその者と共に食事をし、彼

天使の突然の来訪はマリアにとっては晴天の霹靂、さぞかし驚いたことでしょう。聖書でのイニシアティブは常に神の側にあつて、神の呼びかけを人が受け止めるのです。私たちに予測は

登場しませんが「言葉としてはイエスの話にしばしば出て来ますが」。文字通り「天使」とは神からの使者であり、人と超越的な次元をつなぐ仲介的な存在です。ボンヘツファーの獄中書簡から作られた讃美歌「善き力にわれかこまれ」(讃美歌21:469)は、教会

マリアの天使への応答は私たちの魂を揺さぶります。「私は主の仕え女です。お言葉どおり、この身になりますように」(ルカ1:38協会共同訳)。

「教会讃美歌 増補」 解説



⑧増補7番「祝福のうちに」
増補8番「われら信じます」

讃美歌委員会
松本義宣
(東京教会牧師)

増補7番「祝福のうちに」

6番「これこそ聖なる十の戒めよ」が12節からなるルターのカタキズム(教理問答)コラール、「十戒」のフルヴァージョン版とすれば、これはその短縮版の歌です。6番と同じく15

この7番のメロディを付しました。その後カルヴァンの十戒歌でも用いられたそう、宗教改革へのオマージュの意味も込めました。もちろん、6番の旋律でも歌えます。

5節の中に、序言(呼びかけ)から十の戒めを含むコンパクトな内容が込められた歌です。また、6番と

同じく各節が「キリエライス」という、「キリエ・エレイソ」(主よ、あわれんでください)の短縮形が終りに使われる、通称「ライゼン」と呼ばれる様式です。十戒を学び、生きるのも、常にキリスト、「主」の助けが絶対に必要なのだ、その祈りが込められています。

この歌もルターのカタキズム・コラールで、前曲同様1524年の作です。十戒に次ぐ信条(信仰告白)を歌いますが、小教理問答書(エンキリデイオン)でお馴染みの使徒信条ではない、二テア信条に基づいています。教会讃美歌23

世界の教会の声

浅野直樹 Sr.
(世界宣教主事 市ヶ谷教会)
スオミ教会牧師

LWF新事務局長

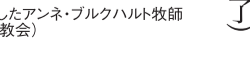
LWF(ルーテル世界連盟)の新事務局長にエストニア出身の神学者アンネ・ブルクハルト氏が選ばれました。過去10年にわたって務めたマーティン・ユンゲ氏を引き継ぎ、今年の11月から148の加盟ルーテル教会を率いることになりました(日本福音ルーテル教会も加盟教会です)。

「ルーテルチャンファミリーで育つて自然に信仰の道を歩む人もいれば、使徒パウロのように突然回心して入信する人もいますが、私の場合はいろいろ問いを繰り返しながらゆつくりと徐々に信仰が育まれました。」

今回の選出について次のように述べています。「大変な名誉に恐縮しています。理事会が私をここまで信頼してくださったことに深く感謝しています。LW

の事務局長でもあります。ブルクハルト氏はこれまでLWFでエキユメニズム(研究部門)での働きと、宗教改革500年記念行事及びナミビアで開催された第12回総会のコーディネーターを担ってききました。

エストニアがまだソビエト占領下だった1975年の生まれ。祖父母はルーテル派クリスチャンでしたが、旧ソ連時代に父親と祖母はシベリアへ強制送還されてしまいます。ソ連の機嫌を損ねてしまいかなる行動もとらないように注意しながらの暮らしだったので、宗教とは無縁の家庭で育ちました。そうしたなか、エストニアでは数少ない宗教を学べる学校へ通ったことが、彼女のクリスト教との出会いでした。そして2004年には按手を受け牧師となりました。



LWF新事務局長に就任したアンネ・ブルクハルト牧師(エストニア福音ルーテル教会)

パンデミックの中の教会

九州教区の取り組みから

角本浩
(九州教区教区長・
神水教会・荻尾教会・
合志教会・松橋教会(牧師))

新型コロナウイルス
感染第1波が広がり始
めた昨年3月の教区総
会。オンライン配信を用
いて礼拝等を守ること
の推進を、教区宣教方
策の一つとして掲げた。
それは南九州地域にお
いて既に実践されてい

たことでもあった。…
とはいえ、それは、ひと
つのところではなされて
いる実践であった、それ
が各地で行われていく
のだろうか、自分のいる
ところで行われていく
のだろうか。…どこか
現実味を帯びていない
思いで受け止められて
いたと思う。

行った感がある。礼拝休
止の教会が増える中、郵
送などで信徒のもとへ
文書が届けられていく
のと並び、YouTube配
信などで礼拝が行われ
るところが増えていく。
さつと取り組んでいか
れたのは、より若い牧
師、信徒の方々が多かつ
たと思う。



阿蘇山荘感謝礼拝の様子

を越えて来なければなら
なかった。が、オンラ
インによってその対策
会議は行われていった。
「おお、これは便利ばい」
「〇〇さん、音ば消し
なつせ慣れない感じも
持ちつつ、今となって
は、ごく当たり前になつ
ている画面上での会議
がことをスムーズに運
ばせていった。

謝礼拝を行った。行きた
い気持ちはあっても、平
日に阿蘇山荘まで行け
ない方々も多かったで
あろう。ただ、今回も
YouTube配信でこれを
全国の方々に配信する
ことができた。私は会衆
と、カメラの前でメッ
セージに集中するだけ
でよかった。ササッと配
信設備を整えてくださ
る方々の頼もしいこと。

実施するのか、休止
するのかなど。それは当
初、たとえば地区ごとに
相談しつつという話も
していたが、現状におい
ては基本的に各個教会
にゆだねられている。そ
の足並みをそれぞれの
判断でとっていたのは、
果たして良かったのか。
近隣教会が違う判断を
していることは、どう
映っていただろうか。感
染症という状況に限ら
ず、検証していかねばな
らない課題かもしれない、
と思っている。

ブックレビュー

「LAOS『神の民』
としての教会」
北尾一郎著
(ヨベル・2021年)

三浦知夫
(東京池袋教会牧師)

2019年11月に東
教区城北地区の五つの
教会で、合同礼拝と学



(キリスト教書店にて
お求め頂けます。
税込価格・880円)

びの時を持ちました。
その数か月前、その準
備のための地区牧師会
の学びの時間で、牧師
が減少し教会が力を落
としていくような不安
を感じている、今の私
たちの教会の「これか
らの宣教」をテーマに
行いたいということに
なり、講師として定年
教師の北尾一郎先生の
お名前が挙がりまし

た。失礼と思いつなが
りも、その場からお電話
をさせて頂いていただき、こ
ちらも思いをお伝えし
ますと快諾していただき
ました。その後、出
席者に配布するための
十数頁に及ぶレジュメを
用意していただき、恵
みあふれる学びの時を
持つことが出来まし
た。その講演を聞かれ
た板橋教会の信徒の方
が中心になり、講演を
是非ブックレットにし
て出版したいと準備を
始められ、この7月に
「LAOS『神の民』と
しての教会」が発行さ
れました。

に加筆をされ、ブック
レットでは信徒と牧師
が共に「神の民」とし
て宣教していくことを
分かりやすく教えてく
ださっています。北尾
先生の宣教論の中で、
先生がこれまで宣教牧
会をされた教会での事
例がいくつも紹介され
ており、私たちの宣教
のためのヒントがたく
さん詰まっていますよ
うに感じます。ただ誤解
を恐れずに記します
と、信徒と牧師が共に
力を合わせて宣教して
いこうということは、
これまで幾度となく
聞き、また話し合われ
てきたことです。問題
と感ずることは、実際

にそのような宣教を展
開している教会が多く
ないということでは
学び、話し合うだけで
一歩を踏み出すことが
なかなかできていない
というのが、私自身を含
めた私たちの教会の現
実であるように思うの
です。だからこそこの
「LAOS『神の民』と
しての教会」が私たち
に、すべきことの具体
的なヒントを与え、ま
た前へ進むための後押
しをしてくれると感じ
ています。この場をお
借りして北尾先生に心
から感謝を申し上げます。
そして皆様にお読
みくださるようにお勧
めいたします。

限られた時間の講演
でお話くださったこと



ルター「マグニフィカート」500年記念 ルター研究所主催 クリスマスオンライン講演会のご案内

江口再起
(ルーテル学院大学・
神学校ルター研究所
所長)

ルカ福音書1章に、
受胎告知を受けたマリ
アが唱った「マグニフ
ィカート(マリアの賛
歌)」が記されています。
この賛歌について
ルターは解説書「マグ
ニフィカート」を著わ
し、今年500年の
記念の年です。

コロナ禍のこの2年
間、私たちも大きな
体験をしましたが、そ

謝礼拝を行った。行きた
い気持ちはあっても、平
日に阿蘇山荘まで行け
ない方々も多かったで
あろう。ただ、今回も
YouTube配信でこれを
全国の方々に配信する
ことができた。私は会衆
と、カメラの前でメッ
セージに集中するだけ
でよかった。ササッと配
信設備を整えてくださ
る方々の頼もしいこと。
現在も続いているこ
とであるが、礼拝等の取
り組みは基本的に各教
会の判断に任ざられてい

る。実施するのか、休止
するのかなど。それは当
初、たとえば地区ごとに
相談しつつという話も
していたが、現状におい
ては基本的に各個教会
にゆだねられている。そ
の足並みをそれぞれの
判断でとっていたのは、
果たして良かったのか。
近隣教会が違う判断を
していることは、どう
映っていただろうか。感
染症という状況に限ら
ず、検証していかねばな
らない課題かもしれない、
と思っている。

の中でクリスマスを迎
えます。聖書とルター
に学びつつ、主のご降
誕を迎えたいと思いま
す。ぜひ、クリスマス
を迎える準備として、
教会のプログラムの一
つとして、講演会にご
参加下さい。



12月12日(日)
13~15時

オンラインで開催(オ
ンライン参加のための
情報は別途各教会に
お知らせいたします。)

- ◇プログラム◇
- ◇講演「待つというこ
とーマリアと現代」
江口再起(ルター研究
所所長)
- ◇バツハマグニフィ
カート「演奏と解説」
加藤拓未(音楽学者・
NHK FM「古楽の楽
しみ」解説者)
- ◇シンポジウム「ルター
とマリア」司会・石居
基夫(ルーテル学院大
学学長)
- ルター「マグニフィ
カート」紹介 滝田
浩之(事務局長)
- ルターとマリア 多
田哲(日古教会牧師)
- 聖書・女性・マリ
ア 安田真由子(ルー
テル学院大学講師)

第7次総合方策の紹介(8)

事務局長 滝田浩之

■方策本文より

第7次総合方策主文

3. デイアコニア活動

(1) 宣教の広がり

① 宣教とは何か

福音宣教とは、単に伝道という枠に留まらず、広く社会に仕える働きをも宣教として理解する。平和・環境・人権に関する基本的な理念と取り組みも、この領域に含まれる。

② デイアコニア諸活動

教区、個々の教会、関連施設での後援会組織等により、多様に実施されているデイアコニア活動は、関係責任組織の主体性に委ねることを基本姿勢とする。

③ 釜ヶ崎活動

釜ヶ崎デイアコニアセンター喜望の家の活動は西教区の責任下であり、運営と教職の位置づけも含めた今後の可能性を責任教区と海外支援機関で必要な検討をしていただく。

④ 社会的マイノリティーの学習と支援

教会が差別解消に取り組むことは、社会の中で福音を分かち合う働きである。痛みを聴き、認識し、共有することに努める。

⑤ 脱原発への取り組み

すでに総会で承認された、脱原発の取り組みについて教区、個々の教会で学びを深め、エキムニカルな活動へ参加していただく。

(2) るうてる法人会連合における共同の可能性を探る。

① るうてる法人会連合という交わりが与えられていることを感謝する。
② 二つの宣教共同体としての意識を更に強め、人材交流、人材育成について互いに連携し、その結びつきを強める具体的な展開を目指す。

4. 諸活動

(1) 青少年育成

① 次世代育成 個々の教会及び教区の育成計画との整合性に配慮しつつ、次世代育成プログラムの継続と発展を全体的に図っていく。そのために、予算化と財源を確保し、適正なサポート態勢を継続する。

(2) 国内・国際的プログラム

グローバルに青少年の育成を図るため、沖縄など国内で社会の課題に触れ合う研修、あるいは海外教会及びLWF等の研修や体験学習の機会を、JELLA及び海外教会の協力を得て、

随時提供していく。

(2) 女性会連盟

日本福音ルーテル教会に連なる重要な宣教推進と教会教育の担い手である女性会連盟に關しては、その主体性を尊重して、必要な協力関係を教区及び本教会において保ち、活動の育成に配慮する。

(3) インターネット伝道

① 社会と世界に向けての教会の接点及び社会への教会の存在の告知という面から、今やインターネットの活用は有効かつ常識と受けとめる。
② インターネットによる

礼拝は個々の教会の主任牧師の責任の下、すでに取り組みが行われている。今後もあくまでも主任牧師の責任のもと、教会間の協力のあり方の一つとして受けとめる。
③ 但し、聖餐をめぐっては教会論的、神学的検討を要する課題が残されていることを確認する。

■解説

ここまで私たちは「個々の教会・教区・本教会」の役割について整理してきました。いよいよ日本福音ルーテル教会としての福音宣教の働きの内実が確認されていきます。

エキムニカルな対話を通して、「ルーテル教会はデイアコニアの教会ですよね」と評されたことがありました。皆さんはどのような感想をお持ちになるでしょうか。もちろん自戒を込めて、隣人の痛みに連帯するに乏しい足りなさを私たちは告白せざるを得ません。しかし外から見れば、そのように評される側面を私たちは神学的にも、教会の体質としても持つているということは再認識されるべきではないかと考えます。事実、2017年の宗教改革500年を覚えた時、私たちはそのことを確認したところでした。第7次総合方策を検討する委員会、また宣教の内実を「福音宣教とは、単に伝道という枠に留まらず、広く社会に仕える働きをも宣教として理解する。平和・環境・人権に関する基本的な理念と取り組みも、この領域に含まれる」と明確に定義するに至ったことは重要なことです。この立ち位置から様々な活動が福音宣教という枠組みにしっかりとした足場を持つて行われていくことが期待されます。



クリスマスに向けてペーパークラフトの作り方動画のご紹介

現在、東教区 YouTube チャンネルには、スタンドグラス工房アスカ主宰・山崎種之さん(松本教会員)のご指導によるペーパークラフトの作り方の動画が公開されています。これらの動画は2020年と2021年の東教区のオンラインCS研修会のために東教区教育部の活動の一環として作成されました。これまでに、左記の6種類が紹介されています。(各動画は5～6分程度です。)

教会学校だけでなく、様々な教会活動、また幼稚園・保育園や関係諸施設の活動にも是非ご活用ください。

東教区YouTubeチャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCnw0CqGqRaYGI NGheUpkWsA>



公 告

この度左記の行為を致しますので、宗教法人法第23条の規定に基づき公告致します。

2021年12月15日

宗教法人日本福音ルーテル教会

代表役員 大柴譲治

信徒利害関係人 各位

横浜教会土地一部売却

所在地 横浜市神奈川区松ヶ丘

所有者 日本福音ルーテル教会

地番 8番4、8番5

地目 境内地

地積 225.06㎡

8番4 225.06㎡

8番5 145.7906㎡

理由 売却のため

